

施策評価管理シート

2013(平成25)年7月作成

担当部局名	部長名	連絡先 (担当室名)
上下水道部	道岡 武郎	63-4114 (経営総務室)

施策体系	政策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本施策	3	快適な生活環境づくり
	施策	2	上水道

1. 施策の基本方針 Plan

- ・ 基幹施設の計画的な整備、更新を進めるとともに、耐震性の向上など災害に強い水道施設を整備します。
- ・ 水道水源の保全や水質の向上に努め、安心して飲める良質な水を供給します。

2. 目標 Plan

重点目標

- < 安定供給の確保 >
- ・ 名張市水道事業基本計画(水道ビジョン・計画期間平成23年度～平成32年度)に基づき、老朽化した施設の更新・改良を行い、安全で安定した水の供給確保に努めます。また、基幹施設の耐震化を進め、災害に強い水道を目指します。
 - ・ 水質管理の充実に努め、安全で良質な水の供給を図ります。
 - ・ 経営の効率化や財政面の安定化を図り、健全経営の推進に努めます。

目標達成に向けた課題 Plan

- ・ 国庫補助金など財源を確保し、計画的な施設の更新と耐震性を向上することが必要です。
- ・ 水質検査の迅速化や水質基準の強化など適正な実施に努めるとともに、市民への情報提供が必要です。
- ・ 水需要が減少傾向にある中、漏水対策など収益性を高め経費削減をさらに推進していく必要があります。

< 行政評価委員会からの意見に対する取組内容 >
意見なし

施策指標(目標)及び達成状況 Plan Do

施策指標(目標)の内容 (単位)		現状値 (H20)	2009 (H21)	2010 (H22)	2011 (H23)	2012 (H24)	2015 (H27)	進捗率
水道サービスの質と料金に満足している市民の割合 (%)	目標	-	-	-	-	56.0	59.0	
	成果	53.7	54.0	55.6	56.2	55.3		30%
老朽管改良率 (%)	目標	-	-	-	-	2.4	3.0	
	成果	1.7	1.9	1.7	2.3	2.5		62%
汚水衛生処理率 (%)	目標	-	-	-	-	93.0	96.0	
	成果	91.5	92.5	92.4	92.7	94.5		67%
総収支比率 (%)	目標	-	-	-	-	93.0	95.0	
	成果	100.3	100.7	98.2	96.1	93.0		100%

3. 取組内容 Do

課題解決への取組内容

- ・ 平成24年度は富貴ヶ丘浄水場送水ポンプ電気設備更新工事、男山配水池外電気計装設備更新工事、桔梗が丘2番町地内配水管更新工事、配水池緊急遮断弁設置工事(国補事業)等の工事を実施し、施設の更新改良と耐震化を図り、安全で安定した水の供給に努めました。
 - ・ 水質検査計画を策定し、適正に実施するとともに、ホームページで市民に公表するなど水質の安全性を高めました。
- < 行政評価委員会からの意見に対する取組内容 >
意見なし

地域等との連携、協働に向けた取組 Do

該当なし

4. 施策達成のための事務事業及び評価

(合計 1 事業)

Do

Check

事務事業シート番号	事業名・担当室名		担当室による評価			部局による評価			
			事業費 (単位：千円)		事務事業の施策への貢献	地域づくり組織等との連携・協働	事務事業シートでの今後の方向	施策達成への貢献度	施策達成への重要度
			2011 (H23)	2012 (H24)					
7012	水道事業会計	経営総務室	2,029,633	2,508,736	A	該当しない	継続(改善)	A	A
合計(単位：千円)			2,029,633	2,508,736					
小計(うち、一般会計分)			0	0					
小計(うち、特別会計・企業会計・組合会計分)			2,029,633	2,508,736					

5. 部局による施策評価

Check

評価
事業推進の一部改善
成果・評価理由
<p>富貴ヶ丘浄水場送水ポンプ電気設備更新工事、男山配水池外電気計装設備更新工事、桔梗が丘2番町地内配水管更新工事、配水池緊急遮断弁設置工事(国補事業)等の工事を実施し、老朽化した施設の更新改良と耐震化を図り、安全で安定した水の供給に努めました。施策指標では4項目中3項目で目標を達成していますが、「水道サービスの質と料金に満足している市民の割合」の指標については目標を達成できなかったことから、もう一度市民との約束制度に基づき親切で質の高い、快適なサービスの提供について、徴収業務等を委託している業者も含め再確認する必要があります。また、経営面では収益的収支で純損失となり水需要の減少や来年度から適用される新会計基準を踏まえ、引き続き経営の効率化や財政面の安定化を図り、健全経営の推進する必要があります。</p>

6. 今後の施策の方向性、改善方法

Action

<ul style="list-style-type: none"> ・今後も水道事業基本計画に基づき、施設のよりいっそうの更新を図り、耐震化を進めます。 ・水安全計画のもと水質安全管理体制の強化を図ります。 ・水需要が減少傾向にある中、引き続き経営効率化を図り、経営努力に努めます。 ・市民と行政の約束制度に基づき各種届出のわかりやすい説明、開閉栓業務の指定日対応、証明の15分以内発行など、行政サービスの向上に努め、親切で質の高い、快適なサービスの提供に努めます。
--

7. 総合評価

評価
B 施策達成に向けた取組や今後の施策展開が適切に行われている
評価理由及びその他(意見)